



こんにちは ひぐち英明

413号 2022年3月20日 連絡先：日本共産党左京地区委員会 Tel 761-6341
左京生活相談所 Tel 781-6622

ホームページ：

左京連帯ひろばで寄せられた皆さんの声

府と市に要望書を提出

この間、左京連帯ひろばのみなさんが、左京各地で「食糧支援＆なんでも相談会」の取



左京区役所で懇談

り組みを繰り返し行ってきています。この取り組みに参加されたみなさんに書いていただいたアンケートに書かれた内容をまとめ、京都府と京都市に提出し、それぞれ懇談が行われました。私も市との懇談の場に参加させていただきまし

た。行政に対する要望は大きく7点。①コロナ禍でのいのちを守るための対策、②生活困窮者支援、③学生の学びの保障、④事業者支援⑤コロナ禍で表面化し

た女性の困難さへの対策、⑥子育て支援、⑦高齢者の生活保障、というものです。これらについて、参加者から、保健所に電話がつかない、入院ができない、介護事業所が経営が行きづまりかねない、高学費が重くのしかかる学生に給付制の奨学金を、などなど厳しい実態が次々と出されました。

市民のみなさんが食糧支援をボランティアで行うだけでなく、そこでお聞きした切実な声

ロシアはウクライナ侵略をやめよ!



共産党市議団で河原町二条で宣伝



→百万遍で宣伝

を行政に届け、改善を求めるといいうのは、大変重要な取り組みです。残念ながら、こうした声に行政が十分に応

えきれいていません。府知事選挙で知事を変え、市民の実態に心を寄せ、命と暮らしを守る自治体へ転換させましょう。

岩倉証明書発行コーナーの存続と機能充実を

議会陳情と市長あての要望書が提出される



岩倉証明書発行コーナーの存続と機能の充実を求め、陳情が議会に提出されました。また、同様の趣旨の要望署名447人が市長あ

てに提出されました。もともと出張所としてあった時から、もっと様々な手続きや相談などを行えるようにしてほしい、との要望が出されていたのですから、今回の廃止などというのを地域のみなさんが納得できないのは当然です。

たくさんの思いが集まった府民集会 かじかわ憲さんで府政転換



かじかわ憲さんで府政を転換しよう、府民集会が行われました。人の心を動かす、それも前向きに動かす、心のこもった言葉を体中みなぎらせているのが、かじかわ憲さん。

知事に押し上げたいと心から思います。

ひぐち英明 ホッとコム

この1年ほど、私は髪の毛を伸ばしています。大学生の時に数年だけ長い時期がありました。それが、以降はすっかり短髪だったので、実に20数年ぶりのことです。

知り合いからの反応として一番多いのは、「息子とそっくりになったね」というもの。確かに、長男は以前から髪が長かった。そのように感じるのも分らないわけではありません。でも、著作権は言いませんが、オリジナルは親の私の方です。なんとも複雑です。そういう私も、私の父やその父である祖父ともよく似ていると思います。

私の父方の祖父は、終戦間際に戦死しており、20代であろう写真が遺影として残っているだけです。子どもの頃その写真を見るたびに「父とそっくりだなあ」と感じていました。

戦後は、祖母が行商しながら女手一つで父を含めて3人の子どもを育てたという話を、父からよく聞きました。子どもたちが起きる前の朝早くから汽車で買い出しに出かけて、背中には重い荷物と背負って戻ってきて、それを売りに行くという仕事を長年続けたそうです。

こうした経験を二度とさせないよう、もちろんアジアへの侵略行為を二度としないように、とつづられたのが今の日本国憲法。改善されるわけにはいきません。